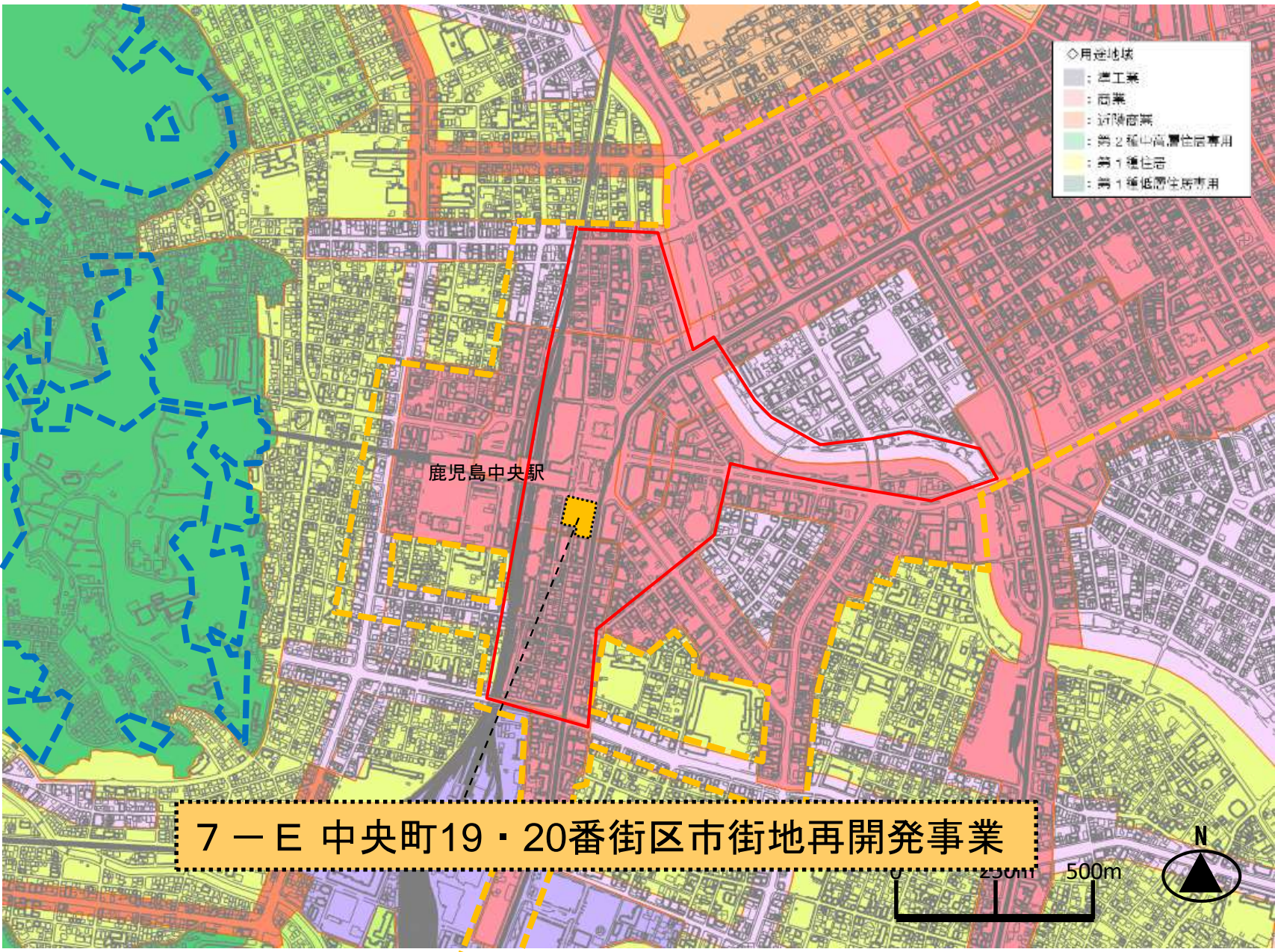


都市再生整備計画  
鹿児島中央駅東口地区  
事後評価（説明資料）

# 事業の実施内容

# 1. 都市再生整備計画について



# 1. 都市再生整備計画について

## 7-⑦中央町19・20番街区市街地再開発事業

ライカ1920の本体工事等に対して、補助金の交付などを行った。

整備前



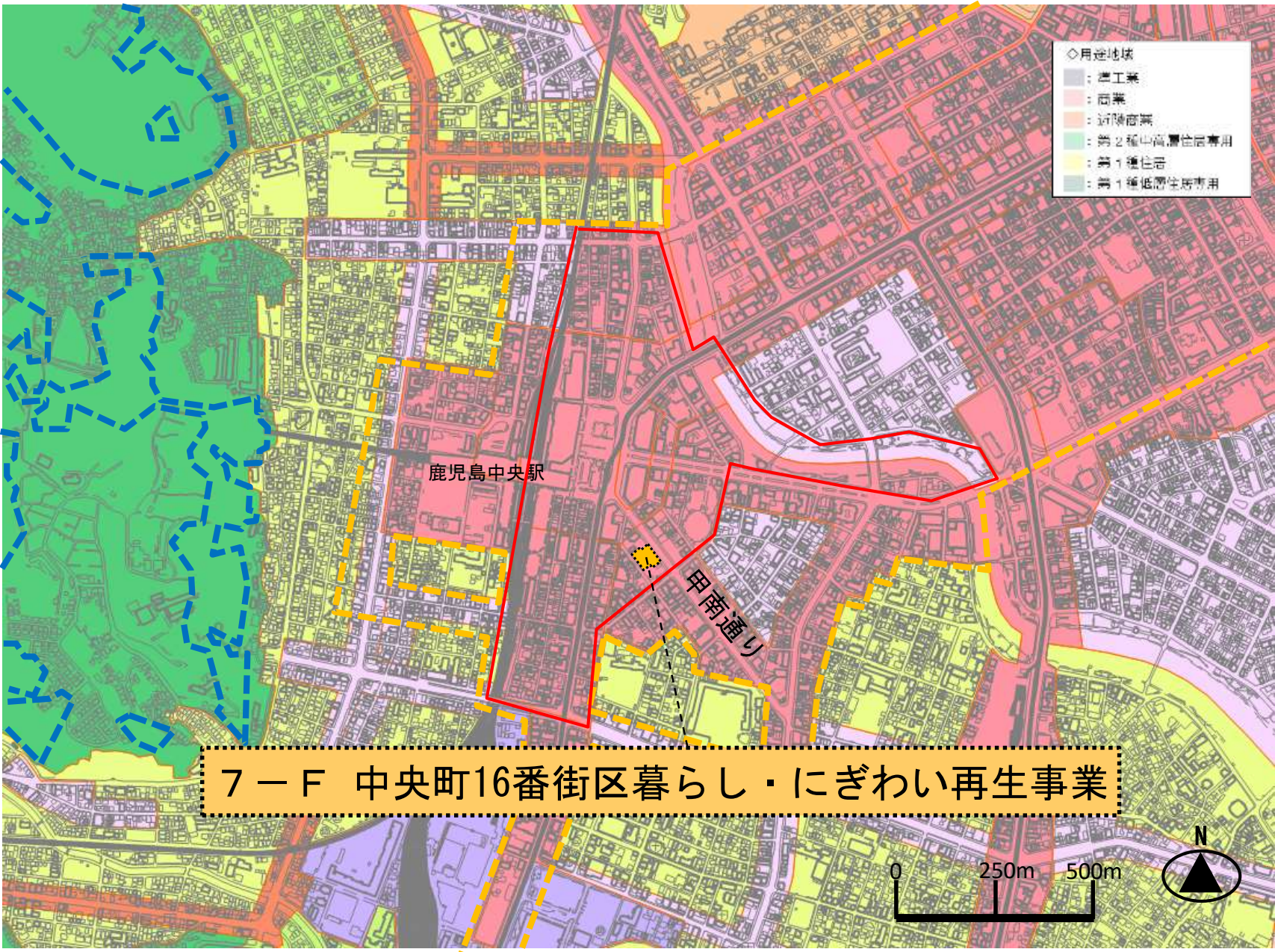
整備後



### 【事業効果】

鹿児島島の玄関にふさわしい都市景観の形成やにぎわいとゆとりある都市空間の創出などが図られた。

# 1. 都市再生整備計画について



# 1. 都市再生整備計画について

## 7-⑧中央町16番街区暮らし・にぎわい再生事業

再開発事業にあわせた駐車場等の整備に対して、補助金の交付などを行った。

整備前



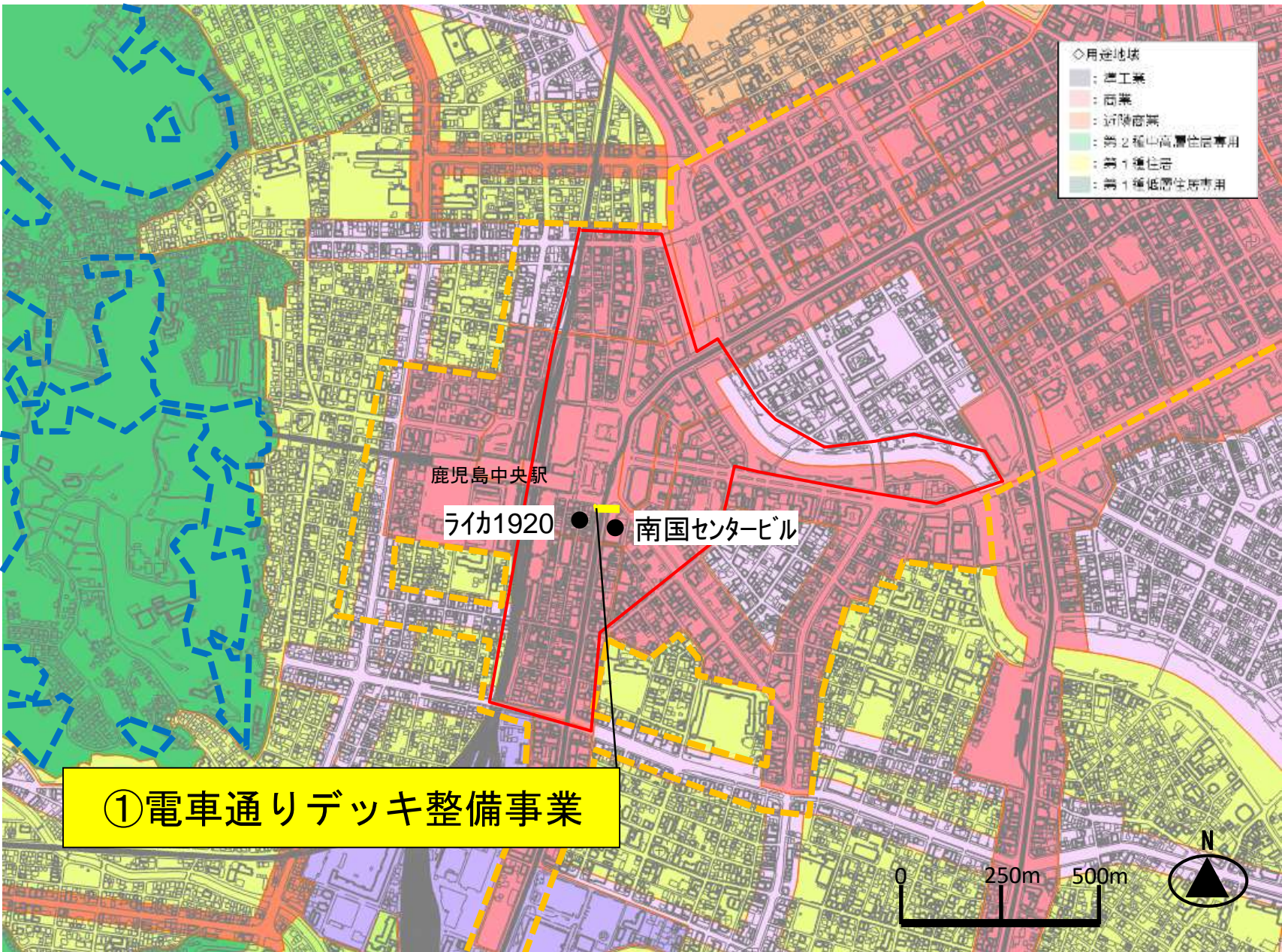
整備後



### 【事業効果】

鹿児島中央駅周辺の交通処理の円滑化やにぎわいとゆとりある都市空間の創出などが図られた。

# 1. 都市再生整備計画について



# 1. 都市再生整備計画について

## ①電車通りデッキ整備事業

ライカ1920の2階通路と南国センタービル前の歩道をつなぐデッキ整備に対して補助金の交付などを行った。



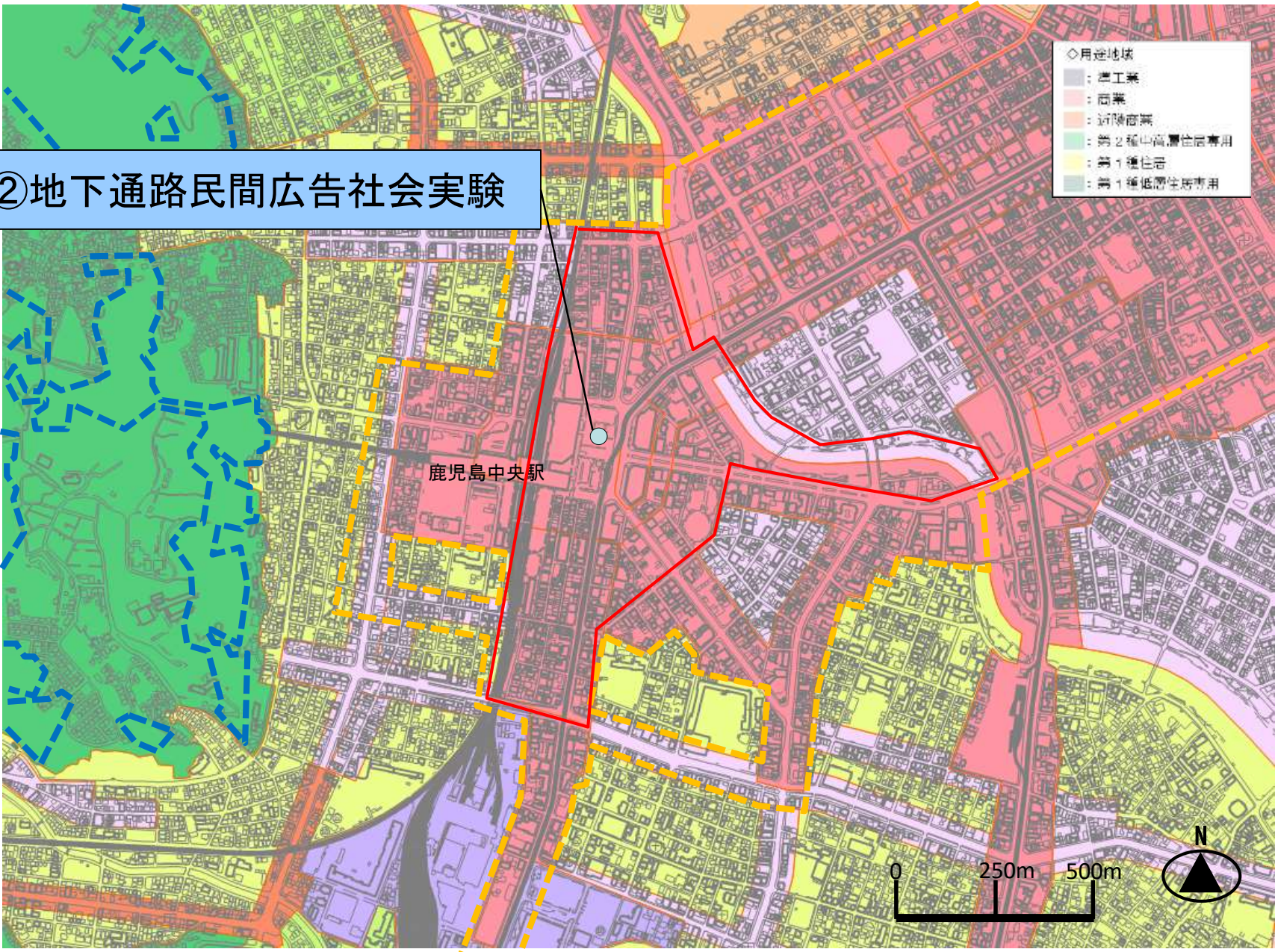
### 【事業効果】

歩行者の安全性、利便性、回遊性が向上した。



# 1. 都市再生整備計画について

## ②地下通路民間広告社会実験



# 1. 都市再生整備計画について

## ②地下通路民間広告社会実験

民間広告に対する市民の反応をアンケート（200件程度）で確認したもの。

設置箇所



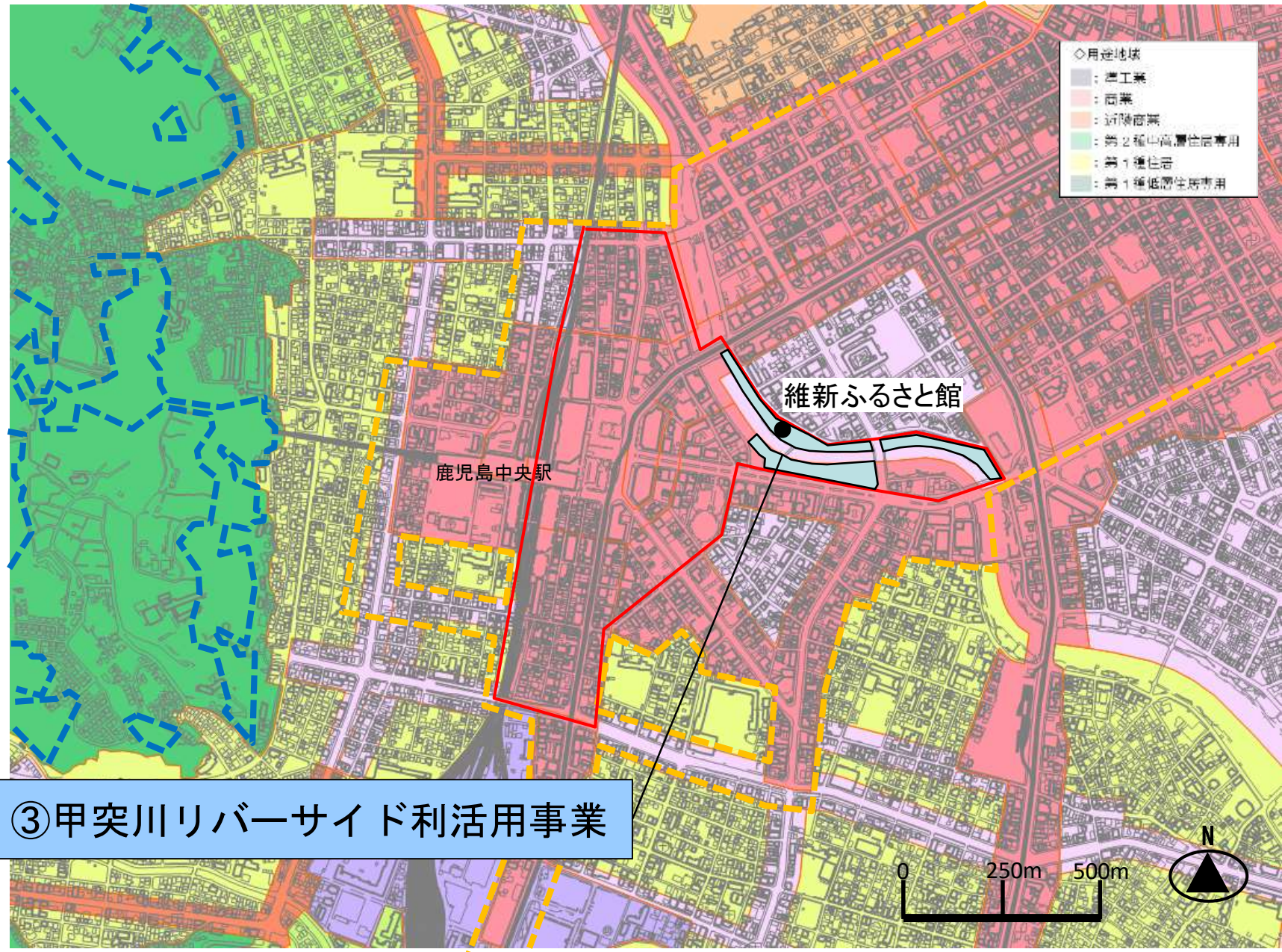
実施状況



### 【事業効果】

民間広告に対する景観や安全面などの市民アンケートにおいて、市民の8割以上の理解が得られたことから、民間広告実施の目処がついた。

# 1. 都市再生整備計画について



# 1. 都市再生整備計画について

## ③甲突川リバーサイド利活用事業

民間活力の導入による新たなにぎわいの創出に向けた検討を行うため、キッチンカー実証実験等を実施するもの。

キッチンカー



水辺の活用(SUP)



### 【事業効果】

- 市民や観光客への交流・憩いの場の提供
- 水辺までを含む賑わい創出

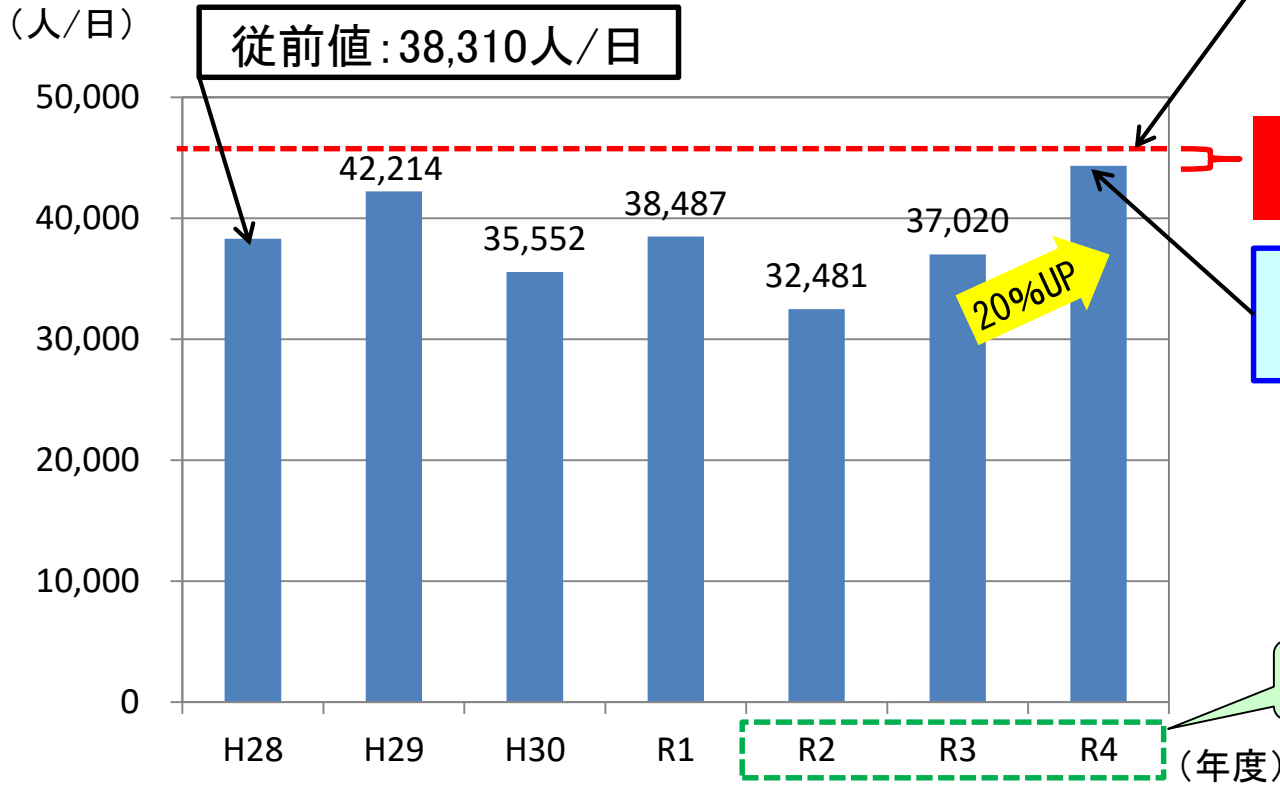
# 事後評価シート（指標）

# 2. 事後評価シートについて

指標1：歩行者通行量：10地点、土日の平均（人/日）

土日平均の通行量（10月の第3週、8～20時）を調査

目標値：46,000人/日



目標達成度 ×

評価値：44,349人/日  
(目標値の96%)

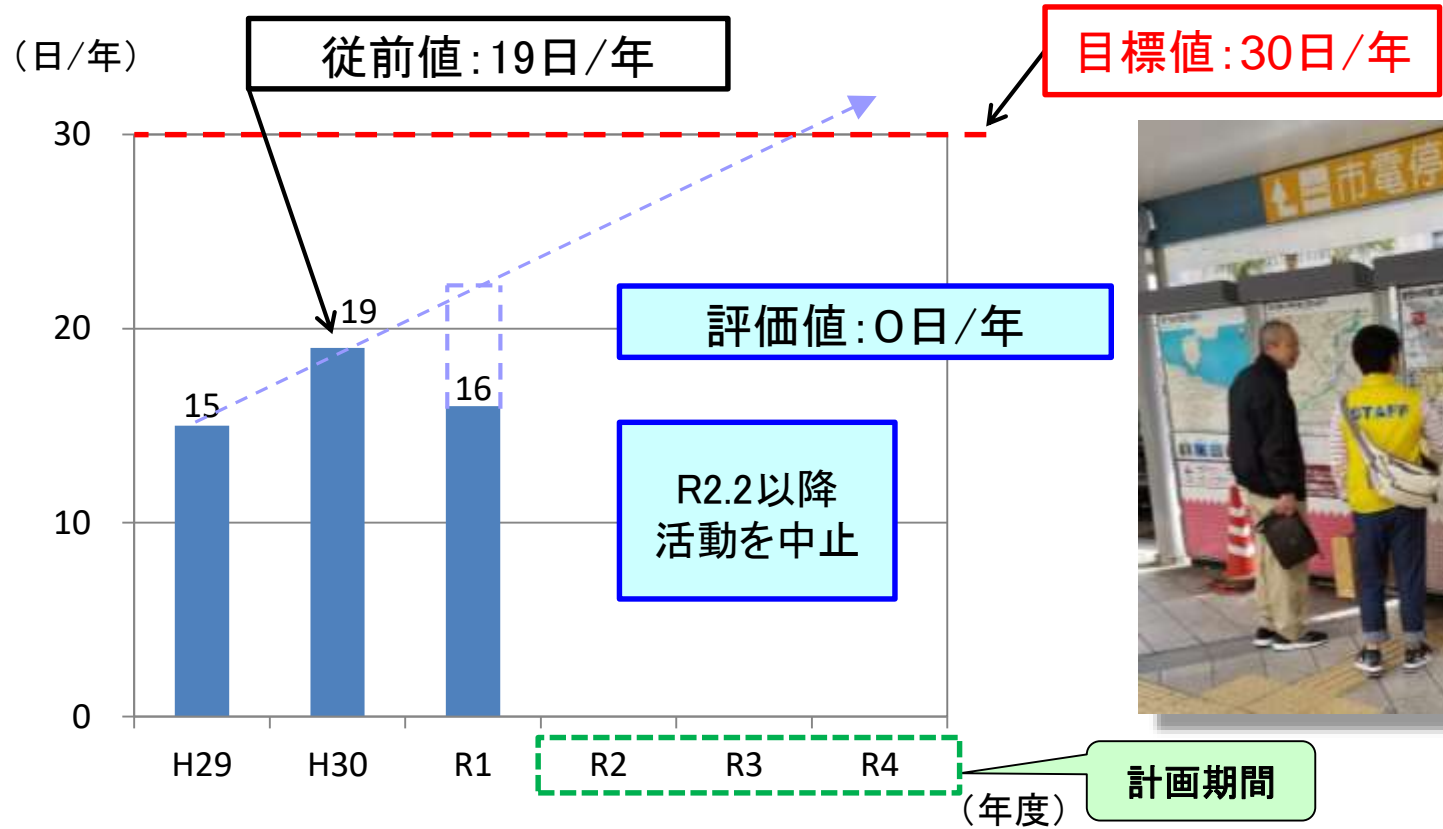
計画期間

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、外出機会が減少したことなどにより目標値の96%となったが、ライカ1920の開業などにより4年度は3年度と比べ20%増加しており、コロナが収束すれば、その効果の継続などもあり1年以内の達成が可能と考える。

## 2. 事後評価シートについて

指標2：まち案内活動の日数（日/年）

鹿児島中央駅周辺まちづくり推進協議会が案内活動を実施



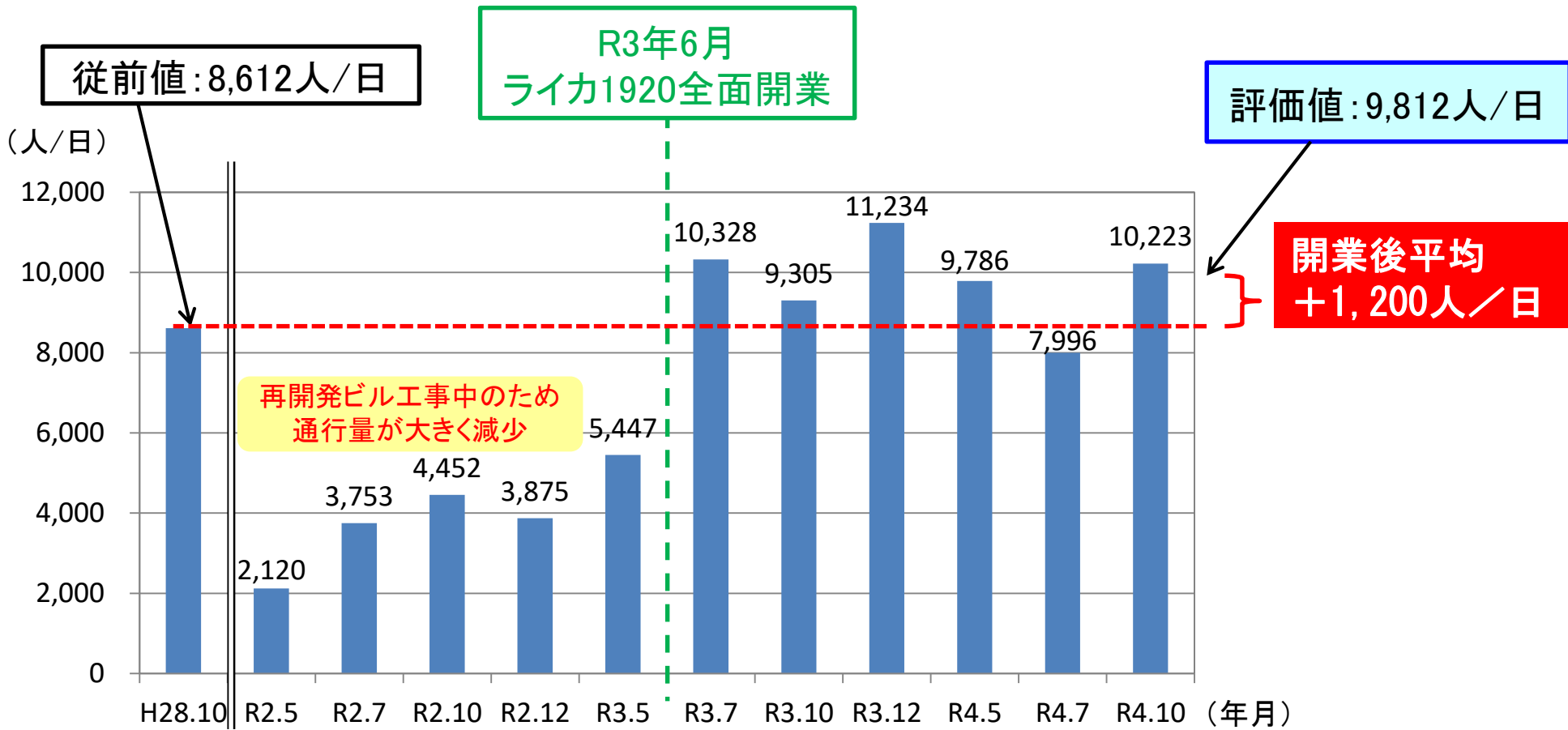
目標達成度 ×



新型コロナウイルスの感染拡大や感染拡大防止のための外出の自粛等の影響により、令和2年度以降は活動を中止しているため、目標値に達しなかった。

## 2. 事後評価シートについて

その他の数値指標 1 : ライカ1920前の歩行者通行量 : 土日の平均 (人/日)

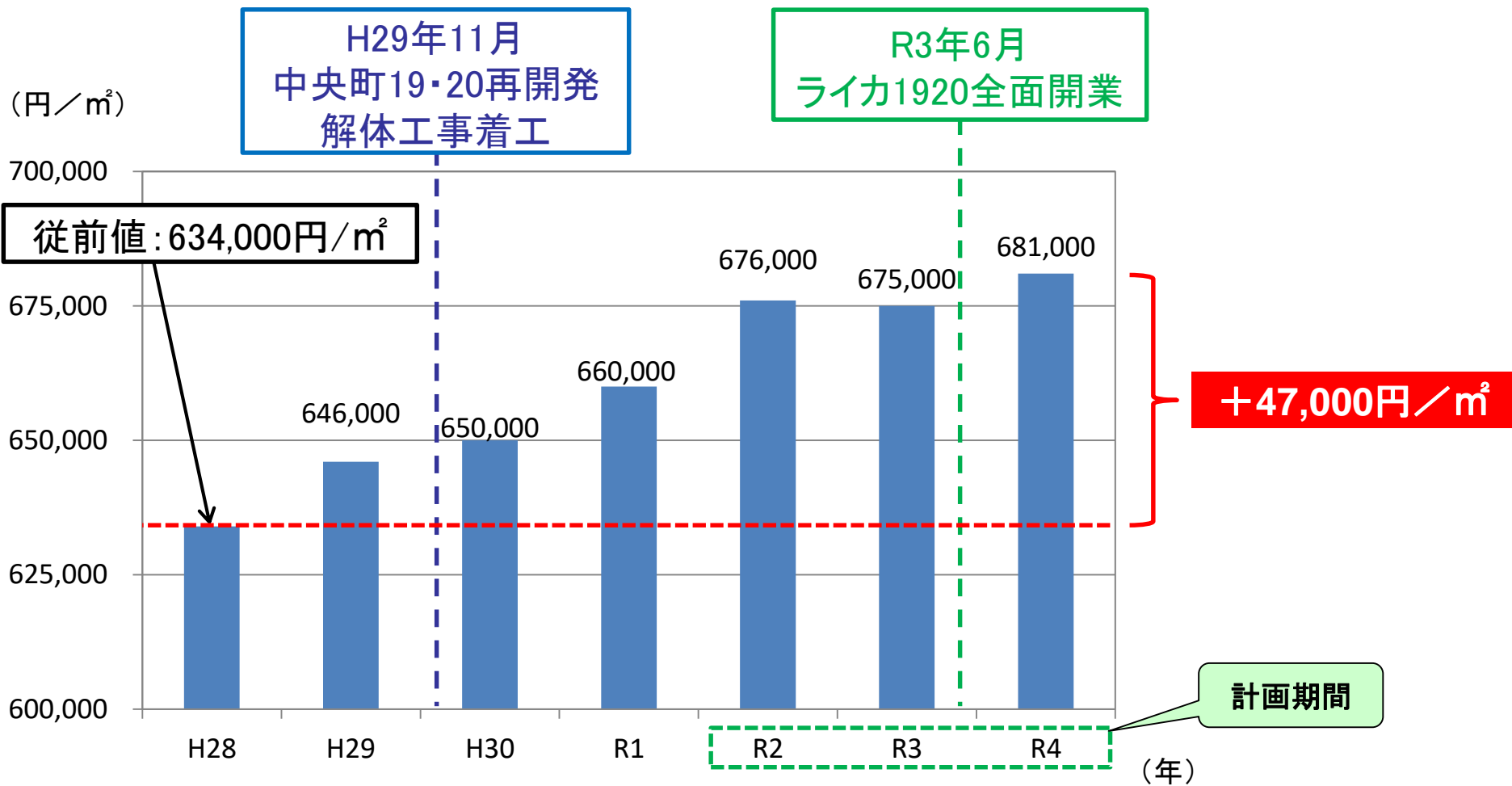


ライカ1920の全面開業後、歩行者通行量は、増加していることから、にぎわいの創出が図られた。



## 2. 事後評価シートについて

### その他の数値指標2：地価公示価格（3地点の平均）



ライカ1920開業に伴う地区の価値向上により、不動産投資が活発化し、集客力のあるテナントの出店などが期待できると考える。